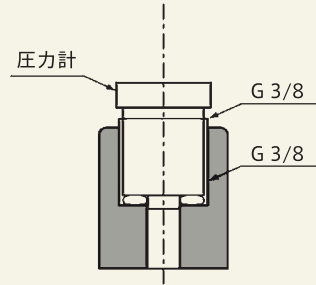


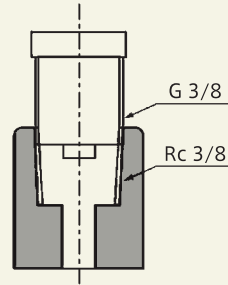
圧力計 標準仕様【P11～P15共通】

圧力計の接続について

市販配管用バルブ (R3/8) は、圧力計またはバルブの破損、ネジ込み不足によるリークの原因となります。
 接続規格にあったゲージコック (Rc3/8(配管側)×G3/8(圧力計側))のご採用をお勧めします。
 ⇒ゲージコックは付属品 P21-22を参照ください。



最も基本的で
安全な組合せです。



ネジ山が2～3山しか
入らず、最も危険です。

圧力計 標準仕様

- 〔測定流体〕 空気又は液体(但し、腐食性がないこと)
- 〔ダイヤル径〕 $\phi 75/\phi 100$ (その他ダイヤル径はお問い合わせください)
- 〔圧力範囲〕 0～7.0MPa(その他圧力範囲はお問い合わせください)
- 〔接続ネジ〕 G3/8(その他ネジはお問い合わせください)
- 〔接液部材質〕 真鍮(黄銅)またはステンレス
- 〔精度〕 $\pm 1.6\%F.S$

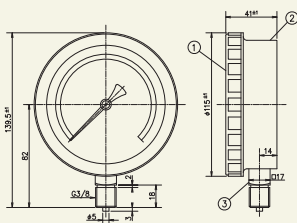
注意事項

- 60℃以上の流体もしくは蒸気など高温の流体に使用する場合は、必ずサイホン管を介して圧力計を取付ください。
- 測定流体に脈動がある場合は、グリセリン入り圧力計を採用するか、ダンパーを介しての取付をご検討ください。
- 冷水配管など、設置環境によっては内部結露する恐れがありますので、表面板に結露が発生した場合は上蓋を外しふきとり作業を行ってください。
- 真鍮、もしくはステンレスへの腐食性のある流体、また粘性のある流体は隔膜式圧力計(P18)を選定してください。

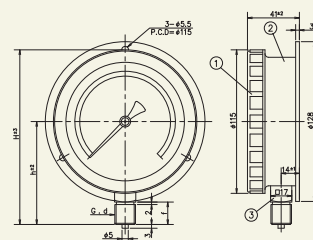
対応オプション

- ① 禁油処理
 - ② 校正証明書の発行
 - ③ 検査成績書の発行
 - ④ トレーサビリティ体系図の発行
- オプションは、ご発注時のみの受付となりますので予めご承知ください。

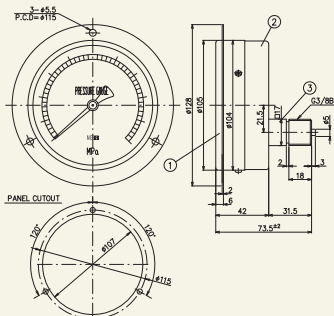
参考図面



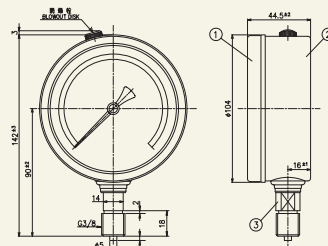
P201



P202



P203



PG22